

アル・アクサ洪水256日目：米国、イスラエルへの大型爆弾の規制を撤廃へ | ヒズボラ、イスラエルにおける戦略映像を公開 | ハマス、2個大隊を「保持」

The Palestine Chronicle 2024年6月18日、協浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでのパレスチナ市民の虐殺を続けている。(Photo: Mahmoud Ajjour, Palestine Chronicle)

主要事項

* 18日夜明け、ガザ中心部では、ヌセイラト難民キャンプとブレイジ難民キャンプの民家への砲撃で、17人が死亡し、数十人が負傷した。

* ガザ政府のメディア・オフィスは、ガザ回廊が急速に飢餓に陥っていくと発表し、イスラエルと米バイデン政権が援助物資の搬入を妨害していると非難した。

* イスラエル議会（クネセト）副議長のニッシム・バトゥリが政府に抗議デモをするイスラエル国民をハマスの一味と呼んだことで、ベニー・ガンツ国防相はバトゥリを解任するようにネタニヤフ首相に要請した。

* ガザ保健省によれば、10月7日に始まったイスラエルのガザ攻撃で死亡したパレスチナ人は37,372人、負傷者は85,452人になった。

最新情報

6月19日01:30am

* アル・ジャジーラ：ラファ市北西部のアル・マワシ地区にある避難民テント村をイスラエル軍が攻撃し、多数の死傷者が出た。

*レバノン・メディア：イスラエル占領軍の戦闘機が南レバノンのナバティエ近くにある町バラシットの民家を爆撃した。

*ガザの医療関係者：ガザの健康状態は壊滅的で、患者が医薬品不足のための次々と死んでいく。

*パレスチナ・メディア：ガザ市北部のシェイク・ラドワン地区のアブ・サフィヤー一家の家を標的にしたイスラエル軍の爆撃で6人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・アクサTV：ガザ市西部のサウジ地区で、激しい空爆と砲撃が行われ、イスラエル占領軍とパレスチナ・レジスタンスの間で激しい戦闘が行われている。

6月18日 11:30 pm

*米国国際開発庁：ガザの人道状況は非常に困難な状態だ。

*イエディオト・アハロト：元国防大臣のモーシェ・ヤアロンはネタニヤフ首相に抗議し、「あなたはイスラエル史上最も危険な安全保障の失敗に責任がある」と言った。

*ワシントン・ポスト（イスラエル軍高官の言葉として）：ラファでのハマスの戦闘は他のところの戦闘より厳しい。

*ヒズボラ：我々はサーサ・キブツにある武器工場のバラサン工場をファラク・ミサイルで攻撃した。

*カン：ネタニヤフ首相はバイデン米大統領との新たな対立を選択したのは明らかだ。イスラエルがレバノン戦争へ走るのを防ぐために、米政府は兵器の追加輸送を止めるという心配がイスラエル側にある。

*アル・ジャジーラ：本日カタールの首相兼外相のムハンマド・ビン・アブドルラフマン・アール・サーニがドーハでハマスの高官と会談した。

6月18日 9:30 pm

*カン：イスラエル諜報機関とイスラエル軍ガザ師団の間で、10・7の責任をめぐって非難合戦が起きている。

*イエディオト・アハロト：レバノンからガリラヤ地域のキリヤット・シュモナとその周辺へ向けて10発のミサイルが発射されたことが感知された。

*ヨアブ・ギャラント国防相：現在我々がやっている困難な戦いは突然生じたもので、高い代償を払った。

*カン：米大統領ジョー・バイデンのレバノンへの特使がベイルートからイスラエルへ帰ってきた。次にベンヤミン・ネタニヤフ首相と会談する予定だ。

*イスラエル軍：我々はヒズボラの航空部隊に所属するグループを標的に一連の精密攻撃を行った。

*アクシオス：ラファ軍事作戦が終わったたら、2千ポンドの爆薬のイスラエル向け送付の規制が解かれるであろう。

*ヤイル・ラピド元首相（「中道」政党イエシュ・アティッド党首）：ネタニヤフの墮落と怠慢には限度がない。彼は政界から身を引くべきである。

6月18日 7:30 pm

*イスラエル外務大臣：全面戦争になればヒズボラは破壊され、レバノンは大打撃を受けることになるだろう。

*レバノン情報筋（アル・ジャジーラの取材に対して）：米国特使は、米国政府がイスラエルとレバノンの全面戦争にならないようにイスラエルに働きかけると言った。

*アル・ジャジーラ：ブリンケン米国務長官が Hamas が米提案の停戦案に合意しないと改めて非難した。

6月18日 6:00 pm

*アル・ジャジーラ：ヒズボラは、自分たちの無人偵察機がハイファ港などイスラエル北部上空を飛行している映像を自分たちのテレグラム・チャンネルで流した。

*フランス：パリの商事裁判所は、パリで開催される防衛・安全保障展示会「ユーロサトリ」の主催者に、イスラエル兵器会社の参加を禁止するように裁判所命令を出した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのドローンが南レバノンの町バルガーリヤ付近を走る車を攻撃した。

*イエディオト・アハロト：西ガリラヤのシュロミにミサイル数発が着地した。

6月18日 4:00 pm

*カン：Hamas は戦争が終わっても軍事部門に2大隊を温存する。彼らは現在の戦闘にこの2大隊を使っていない。

*アル・ジャジーラ：イスラエルは南レバノンの町シェバー周辺で砲撃を開始している。

6月18日 3:00 pm

*ガザ市民防衛隊：イスラエルの砲撃と爆撃のためにラファのサウジ地区で瓦礫に埋もれた遺体の回収をできない。

*ヒズボラ：我々はハダム・ヤリンにいたメルカヴァ戦車をドローンで攻撃し、直撃した。

6月18日 2:00 pm

*レバノン首相：我々は紛争のエスカレーションを望んでいない。我々が望んでいるのはレバノン侵攻を止めることだ。

*ガザ保健省：10月7日に始まったイスラエルのガザ攻撃で死亡したパレスチナ人は37,372人、負傷者は85,452人になった。

*イスラエル・メディア：レバノンから一発のロケットが飛んできて、上ガリラヤのメトゥラの南の農村地帯が火事となった。

*ギドン・サール議員：ネタニヤフ政府では戦争の目標を達成することができない。

*イスラエル国防省：国防省のリハビリテーション施設で治療を受ける身体障害者となった国防軍兵士の数が初めて70,000人を超えた。この増加は、10月7日以降、8,663人の負傷者が加わったことによるもの。

6月18日 1:00 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ市南部のアル・サブラ地区でイスラエル軍の砲撃により2人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：レバノンからの侵入が疑われ、上ガリラヤの地域でサイレンが鳴り響いた

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス市の東にある町アバサンを標的にしたイスラエル軍の攻撃で死傷者が出た。

6月18日 12:00 pm

*アモス・ホックスタイン（バイデン大統領補佐官）：ガザ戦争を止めれば、レバノンとイスラエルの間の紛争のエスカレートも止まるかもしれない。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ回廊が急速に飢餓に陥っている。イスラエル占領軍と米国が救援物資の搬入を止めているからだ。

6月18日 11:00 am

*アヴィグドール・リーベルマン：ネタニヤフ政権は右翼でもないし左翼でもなく、単なる破滅的な政権で、我々にはネタニヤフ政権以外の政権が必要だ。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市のアル・サハバ通りへの砲撃で一人が死亡、一人が負傷した。

*イスラエル・メディア：ベニー・ガantz副首相はネタニヤフ首相にクネセト副議長のニッシム・バトゥリを罷免することを求めた。バトゥリは、ハマスには二支部あり、一つは殺人的テロリストで、もう一つがイスラエル人のデモ隊だ、と言った。

6月18日 10:00 am

*チャンネル12：イスラエルは米国のアモス・ホックスタイン特使にラファの軍事行動はもうすぐ終わると告げた。

*イスラエル国内戦線：イスラエル南部のキブツのケレム・シャロームで警戒警報が鳴り響いた。

*イエディオト・アハロト：ヒズボラのドローンを迎撃できる技術は3か月以内に完成するだろうと治安当局は予測している。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のハーン・ユニス東の町アル・カラーラを標的にした攻撃で2人が死亡した。

6月18日 09:00 am

*ベニー・ガantz：我々はハマスの脅威を完全になくすることに取り組んでいる。

*ヤイル・ラピド：ネタニヤフ政権を転覆しなければならない。私はそれが可能だと思っている。

6月18日 07:00 am

*パレスチナ・メディア：18日夜明けに、ヌセイラト難民キャンプのアル・ライ一家とアル・マドゥーン一家の2軒と、ブレイジ難民キャンプのハルブ一家の家がイスラエル軍に攻撃され、17人が死亡し、数十人が負傷した。

6月18日 06:00 am

*イザット・アル・リシュク（ハマス政治局員）：アル・カッサム旅団が主導するパレスチナ・レジスタンスは、レジスタンスを解体する目的で8か月前に結成されたイスラエル戦争内閣を解体させた。